

## はじめに

市民の皆様方におかれましては、平素から岡山市社会福祉協議会の運営・活動に対しまして、多大なるご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

わが国では少子高齢化が一段と進行し、単身世帯や高齢者のみの世帯の増加など、家族形態はますます変容し、地域における人と人とのつながりが弱まる中で、貧困や虐待、ひきこもり、社会的孤立など、地域の生活・福祉課題はさらに複雑化・多様化しています。

こうした状況の中、岡山市社会福祉協議会はこのたび令和3年度から3ヶ年にわたる中期計画として「第4次地域福祉活動計画」を策定いたしました。本計画では、国が目指す地域共生社会の方向性に沿って、「誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる『ともに生きる豊かな地域社会』づくり」を、新たな基本理念とし策定いたしました。

策定にあたりましては、市内4区でヒアリング調査を実施したり、日頃から地域に出かけた際に市民の皆様方から伺うお声などから、地域ニーズを集約して参りました。その中から、さまざまな生活課題や福祉課題が明らかになり、いろいろな福祉ニーズがあることも見えてきました。今後はこの計画に沿って、地域福祉活動を効果的に実践するとともに、地域福祉推進の中核的な担い手として、また地域に必要とされる存在として、積極的に取り組んでいきたいと考えております。

岡山市の地域福祉活動にご参加・ご活躍いただいている皆様、各種関係機関・団体の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会  
会 長 内 田 通 子